

結核 - 2012年～2016年 -

毎年3月24日は“世界結核デー”です。2017年の世界結核デーのテーマは、昨年に続いて、“Unite to End TB”(結核流行の終息のために団結しよう)です。WHOは、“Leave no one behind”(誰ひとり取り残さない)に焦点を当て呼びかけています<sup>1)</sup>。

千葉県における最近の発生動向を示すため、2012年～2016年に届出された6,516例についてまとめた。

千葉県の結核の届出数は、2012年1,365例、2013年1,262例、2014年1,313例、2015年1,174例、2016年1,402例の届出があった(平成29年3月22日現在)(図1)。

類型別では、患者が4,497例(69.0%)、無症状病原体保有者が1,943例(29.8%)、疑似症患者が44例(0.7%)、感染症死亡者の死体が25例(0.4%)、感染症死亡疑い者の死体が7例(0.1%)であった(表1)。

保健所別届出数を表2に示す。

図1 2012年～2016年千葉県の結核 年別・類型別届出数

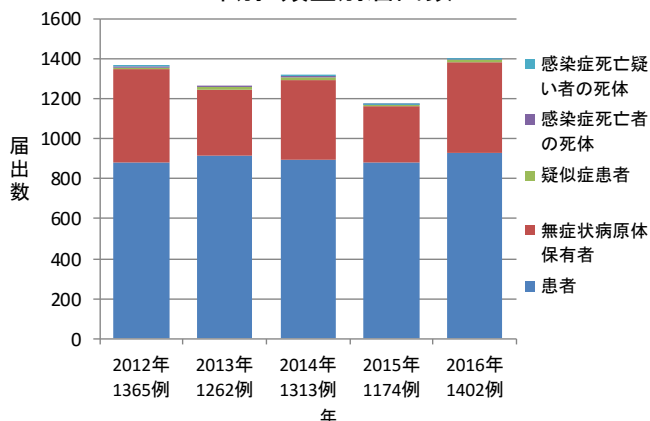


表1 2012年～2016年千葉県の結核 年別・類型別届出数

類型	2012年		2013年		2014年		2015年		2016年		合計	
	届出数	%	届出数	%	届出数	%	届出数	%	届出数	%	届出数	%
患者	884	64.8	913	72.3	892	67.9	881	75.0	927	66.1	4497	69.0
無症状病原体保有者	465	34.1	334	26.5	402	30.6	283	24.1	459	32.7	1943	29.8
疑似症患者	4	0.3	14	1.1	11	0.8	7	0.6	8	0.6	44	0.7
感染症死亡者の死体	11	0.8	1	0.1	6	0.5	2	0.2	5	0.4	25	0.4
感染症死亡疑い者の死体	1	0.1	0	0.0	2	0.2	1	0.1	3	0.2	7	0.1
合計	1365	100.0	1262	100.0	1313	100.0	1174	100.0	1402	100.0	6516	100.0

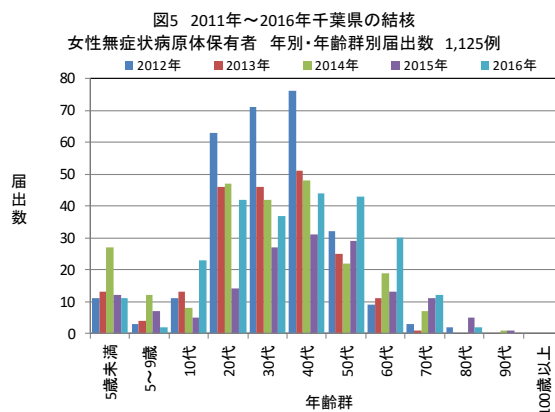
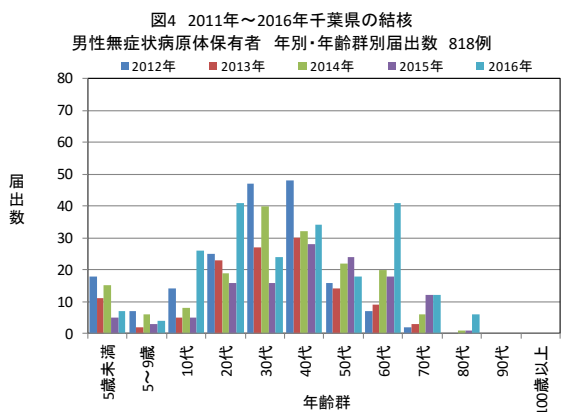
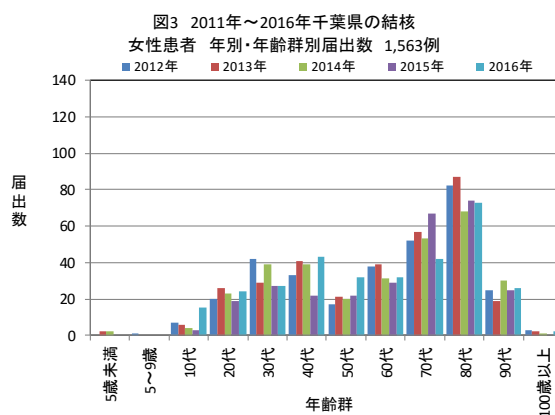
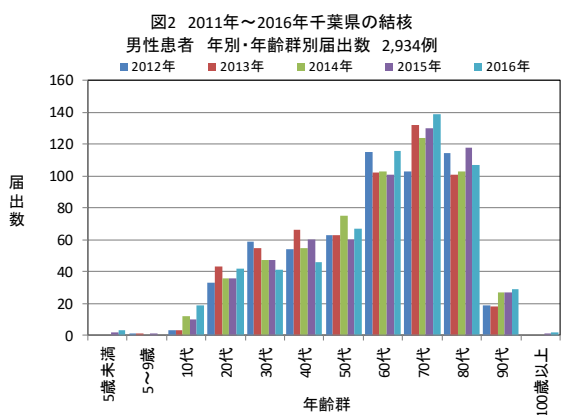
表2 2012年～2016年千葉県の結核年別・保健所別届出数(類型が疑似症患者、感染症死亡者の死体、感染症死亡疑い者を除く)

保健所	2012年		2013年		2014年		2015年		2016年		合計							
	患者及び無症状病原体保有者	無症状病原体保有者	患者及び無症状病原体保有者	無症状病原体保有者	患者及び無症状病原体保有者	無症状病原体保有者	患者及び無症状病原体保有者	無症状病原体保有者	患者及び無症状病原体保有者	無症状病原体保有者	患者	無症状病原体保有者						
千葉市	277	186	279	188	250	193	235	192	229	168	61	1270	927	343				
市川	230	159	208	157	209	167	173	136	205	139	66	1025	758	267				
船橋市	137	70	120	78	138	91	126	87	220	114	106	741	440	301				
松戸	116	65	89	65	135	61	106	66	104	70	34	550	327	223				
習志野	81	60	79	64	15	97	61	36	116	87	29	122	86	36	495	358	137	
印旛	81	63	18	81	74	7	90	70	20	80	67	13	102	80	22	434	354	80
安房	77	38	39	70	43	27	99	47	52	61	36	25	69	31	38	376	195	181
柏市	86	65	21	66	54	12	71	50	21	54	48	6	76	66	10	353	283	70
君津	58	41	17	68	49	19	44	37	7	66	50	16	70	37	33	306	214	92
市原	57	44	13	62	45	17	58	41	17	48	41	7	57	43	14	282	214	68
海浜	45	32	13	55	39	16	42	34	8	32	24	8	63	41	22	237	170	67
野田	44	23	21	40	36	4	23	15	8	33	21	12	26	20	6	166	115	51
山武	13	8	5	14	10	4	14	10	4	16	10	6	23	17	6	80	55	25
長生	17	8	9	9	6	3	8	5	3	6	5	1	6	3	3	46	27	19
香取	18	16	2	5	3	2	8	7	1	4	3	1	7	5	2	42	34	8
夷隅	12	6	6	2	2	0	8	3	5	8	8	0	7	7	0	37	26	11
合計	1349	884	465	1247	913	334	1294	892	402	1164	881	283	1386	927	459	6440	4497	1943

性別では、男性 3,803 例(58.4%)、女性 2,713 例(41.6%)であった。このうち患者 4,497 例の性別届出数は、男性 2,934 例(65.2%)、女性 1,563 例(34.8%)で男性に多く、無症状病原体保有者 1,943 例の性別届出数は男性 818 例(42.1%)、女性 1,125 例(57.9%)で女性に多かった。

年齢群別の届出数を患者の性別と無症状病原体保有者の性別で図2～図5に示す。患者では、男性は70代628例(21.4%)、80代543例(18.5%)、60代537例(18.3%)で多く、女性では80代384例(24.6%)、70代271例(17.3%)で多かった。無症状病原体保有者では、男性は40代172例(21.0%)、30代154例(18.8%)、20代124例(15.2%)で多く、女性は40代250例(22.2%)、30代223例(19.8%)、20代212例(18.8%)に多かった。

患者 4,497 例の症状等として報告されたのは、せき 1,828 例(40.6%)、たん 1,431 例(31.8%)、発熱 1,365 例(30.4%)、呼吸困難 565 例(12.6%)、胸痛 264 例(5.9%)であった。



<参考>

1) 公益財団法人結核予防会 結核研究所

URL: [http://www.jata.or.jp/tp\\_detail.php?id=81](http://www.jata.or.jp/tp_detail.php?id=81)